

宇都宮駅東口地区整備基本計画（案）に関するパブリックコメントの実施について

1 パブリックコメントの概要

(1) 期間

平成17年5月20日（金）～平成17年6月10日（金） 22日間

(2) 意見提出者数等

提出者 10名 提出件数 21件

(3) 提出方法の内訳

郵送	ファックス	Eメール	その他	計
3	2	5		10

2 意見の概要と意見に対する市の考え方

まちづくりの基本方針について（2件）

意見の内容	意見に対する市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> 21世紀型の地方発都市開発のモデルを示してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 本地区は、21世紀の本市のまちづくりをリードする新たな拠点として、さらには北関東の中核都市としての拠点性を高めるまちづくりを目指しています。
<ul style="list-style-type: none"> 駅西の空洞化・生活不便改善もなく駅東開発を進めるのは、市民の要求からずれているのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> センターコアとJRコア、さらには駅西口と駅東口の役割分担を踏まえ、駅東口地区の特性に合った開発を行うことにより、都心部全体の一体的な発展を目指しています。

基盤施設整備について（5件）

意見の内容	意見に対する市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> 車優先ではなく、公共交通機関利用の歩行者・自転車優先の整備とすべきだ。 タクシープールは駅至近に造る必要はない。送迎のための駐車スペースは必ず確保してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 基盤施設の整備にあたっては、歩行者、人にやさしい空間形成を基本としています。 タクシープール、送迎用駐車スペースについては、今後駅利用者の利便性等に配慮しながら検討していきます。
<ul style="list-style-type: none"> 観光・ビジネスや将来の高齢化なども踏まえて、交通手段としてのバス・タクシーの活用が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場の整備にあたり、参考とさせていただきます。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区のポテンシャルを十分生かすため、土地の高度利用を進めるべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土地の有効活用及び高度利用を目指しています。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発コンセプトが具体的な形として現れるよう地区全体で統一感のあるデザインとするべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇都宮らしい豊かな緑・水・広場を配置し、個性的でシンボリックな、風格あるまちなみの形成に努めます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 水路の計画があるが、せせらぎやきれいな水辺を保つなど、人々のやすらぎの場となる工夫をして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 憩い、安らぎの場となる親水空間の整備を目指しています。

立地施設整備について（１２件）

意見の内容	意見に対する市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉施設とは、どのような目的を持った施設なのか。 ・ 福祉機器等の展示スペースや相談窓口なども設置してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉施設については、民間による医療福祉施設の整備を想定しています。 ・ 貴重なご意見として、施設内容の具体化にあたり参考とさせていただきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 車椅子利用者専用の駐車場の設置にあたっては、分かり易い表示や十分なスペースの確保に配慮するとともに、なるべく多くの台数を確保してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ すべての人の円滑な移動を確保できるよう、安全かつ使いやすいサービス施設の設置に努めます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ここにすれば宇都宮のすべてがわかるような「ふれあい広場」「イベント広場」的なスペースの設置を望む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民や来街者の交流の拠点となる（仮称）交流広場の整備を目指しています。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇都宮市や県内の経済活性化のためにも、全国大会や大きな会議が開催できる規模の会議場を作るべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の規模等については、今後、地区の立地特性や需要予測等を踏まえて検討していきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇都宮の個性をアピールし近代都市景観形成にも必要なランドマークの整備を期待している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区のシンボルとなるような拠点施設の整備を目指しています。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民顕彰常設展示場、ギャラリー、幼児からシルバーエイジまでの遊び場、県産農作物による飲食店、県産品販売所、ミニライブステージ、ウォーキングコース、国際交流空間などを整備してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貴重なご意見として、施設内容の具体化にあたり参考とさせていただきます。

<ul style="list-style-type: none"> 知的産業を育成するためには人材受け入れの基盤作りが必要であり、ビジネスコンビニや共用会議室を備えたビジネス拠点としてのマンション整備を行うとともに、家賃補助などの施策を実施すべきだ。 	<ul style="list-style-type: none"> マンションの整備については、民間による整備を想定しています。 産業人材の育成については、重要な課題であると考えており、事業実施にあたり参考とさせていただきます。
<ul style="list-style-type: none"> 都市には中心部といえども人が住まなければならない。 地区の持続的な発展のためには、地区内の定住者の確保が不可欠であり、ハード、ソフト両面での配慮が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 南・北街区において居住機能の導入を目指しています。
<ul style="list-style-type: none"> さまざまな人が訪れることのできるようすべての面で利用性の高い、長く滞在できる施設を立地すべきである。 文化・教養施設を配置して宇都宮全体の底上げを図るべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> 貴重なご意見として、施設内容の具体化にあたり参考とさせていただきます。
<ul style="list-style-type: none"> 県外エアポートや観光地、医療関連施設や宿泊施設などへの案内を行うとともに、総合的なITアクセス・検索システムを構築・活用すべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> 貴重なご意見として、施設内容の具体化にあたり参考とさせていただきます。
<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー化や5カ国語表示など、国際化の重要性に配慮する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者に分かりやすい案内表示や多言語表示などに努めます。
<ul style="list-style-type: none"> 本市のホテルは既に供給過剰であり、新たなホテルの建設には反対である。 	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊施設については、観光客や来街者のくつろぎや安らぎの空間として必要な機能であると考えます。 駅東口においては、ホスピタリティあふれる質の高いサービスの提供を目指しています。

事業化の基本方針について（2件）

意見の内容	意見に対する市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> 建設費用や総事業費が明らかになっていないと計画に対する判断もできない。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画は、本地区のまちづくりの基本的な考え方をまとめたものであり、建設費用や総事業費などについては、今年度策定を予定している事業化計画において明らかにしていきます。
<ul style="list-style-type: none"> 宇都宮市は、福祉と観光立県を目標にしている栃木県と連携し、人・心・物・情報・文化の交流の源となるような計画を進めて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業推進には県の参画が不可欠であると考えており、引き続き県の協力を要望していきます。